

公の施設の指定管理者管理運営状況評価結果

1. 基本情報

(1)管理施設

施設名	緑ヶ丘グラウンド		
施設概要	【所在地】 町田市本町田2380-6 【開設年月】 2018年11月 【開館日時】 年末年始(12月29日から1月3日まで)を除く、午前9時～午後5時 【施設面積】 6,936.22㎡ 【施設内容】 多目的グラウンド(ダスト舗装・50m×70m)、防球ネット、外周フェンス、散水設備、駐車場、植栽、照明(防犯灯)、男子トイレ・女子トイレ・みんなのトイレ、倉庫		
設置目的	市民のスポーツ及び体力づくりの推進を図り、市民の健康で文化的な生活の向上に寄与するため。		
設置根拠法令・条例	町田市体育施設条例		
所管部課	文化スポーツ振興部スポーツ振興課	問合せ先	042-724-4036
施設ホームページURL	https://www.sports-midorigaoka.com/		

(2)指定管理者

指定管理者名	株式会社ギオン・一般社団法人町田スポーツ文化ネットワーク共同事業体くスポーツ緑ヶ丘>	法人番号	なし
指定管理者所在地	神奈川県相模原市中央区南橋本1-5-1		
指定期間	2023年4月1日～2024年3月31日		
指定管理業務の内容	(1)運営業務…施設の提供(利用承認、受付及び備品等の貸出し等)や施設の運営や利用者に対するサービス提供事業 (2)施設、附属設備及び物品の維持管理(施設の大規模な修繕を除く。) (3)スポーツ振興事業及び自主事業 (4)利用料金等の徴収等(収入状況報告を含む。)		
利用料金制	☐ 該当 ☒ 併用 ☐ 非該当	選考方法	☐ 公募 ☒ 非公募

2. 選定時の提案内容

提案内容(目標値など)	達成時期	達成状況
消防署との連携行事実施	2023年度	達成済 2024年2月に「防災体験」イベントを実施した。
地域住民と協働した取り組み実施	2023年度	達成済 地域の自治会と連携・協力し、花火大会の開催時にグラウンドの開放を行った。
平日の空き枠を利用した予約不要での開放事業実施	2023年度	達成済 毎週木曜日に、ボール遊びができる施設として、無料開放を行った。

3. 昨年度の課題

内容	柔軟な施設運営を行うとともに、地域との連携イベント等を企画・実施し、施設の認知度向上及び、利用者数と利用率の向上に努める。また、トップアスリートとの交流機会の創出について引き続き実施する。
----	--

4. 総合評価及び所見

総合評価	A	【総合評価基準】 A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない D:大きな課題がある S:Aのうち実施内容が特に優れている
所管課総合所見(特筆すべき点(Sの場合必須)、提案内容の実現状況、昨年度の課題への対応等)	2023年度において、前指定期間ではコロナ禍で実施を見合わせてきた、選定時の提案の実現に向けた取り組みを積極的に行っており、一つは、施設に隣接する消防署及び地域の自治会との連携イベントとして「防災体験」を実施した。また、地域の自治会と連携・協力し、近隣施設での花火大会開催時にグラウンドの開放を行ったことで、延べ438名の来場者があった。この取り組みは、普段、グラウンドを訪れない方に施設を知ってもらう良い機会になったと認識している。加えて、スポーツをする場の提供を目的として、予約が無い時間帯の施設を有効活用し、夏季期間のみに行っていた、グラウンドの無料開放の取り組みを拡大させ、時間と曜日を限定のうえ、通年に渡り、ボール遊びができる場所として施設を開放した。これらの取り組みを行った結果、施設利用者数は、2022年度に比べ、2,485人増加し、施設利用率は、5.4ポイント上昇した。立地特性を的確に把握・理解し、地域に根差した施設として、利用者や地域のニーズに沿った取り組みを行ったことが、施設利用者数や施設利用率の向上につながったと評価する。 利用者アンケートでは、スタッフの接遇や設備、清掃において、95%以上の利用者から「大変良い」、「良い」という回答を得ており、スタッフの研修受講を含め、利用者が安全・安心に施設を利用できる環境づくりに努めた成果であり、創意工夫を凝らした施設運営を行ったことが評価されているものと認識している。 指定期間において、地域の特性を捉えたスポーツ推進に寄与するとともに、利用者の声を汲み取った施設運営及び利用環境づくりに努め、課題であった、施設の認知度向上及び、施設利用者数と利用率の向上に資する、積極的な取り組みが行われていたものと評価する。これらを考慮し、総合評価を「A」とする。	

【評価対象年度 2023年度】

指定管理者所見(補足説明・アピール・未達成項目の改善策等)	地域と連携・協力した取り組みとして、町田消防署や地元自治会との、「防災イベント」を実施した。コロナ禍で中止されていた、地元自治会による花火大会が開催され、それに伴い、緑ヶ丘グラウンドを無料観覧会場として開放し、多くの地域住民が利用した。また、空き施設の有効活用として、毎週木曜日に小学生を対象としたボール遊びができる場としての無料開放を実施し、ホームページや施設掲示、SNS等での周知により認知され、利用者の増加につながった。 その他、近隣グラウンドの利用団体や学校統合による閉鎖で校庭を利用できなくなってしまったグラウンドゴルフ団体からの相談を踏まえ、活動の場を広げてもらえるよう、自主事業として、予約が無い時間帯を有効活用し、対応したことも、利用率の上昇につながった。 日常整備や清掃も自社で行うことで、より細やかな対応をすることができたものの、自然現象による強風や熱中症警戒レベルの気温上昇時に、一時的に散水量が増加してしまったため、運用方法の検討・実施が今後の課題であると認識している。 加えて、季節に応じた飲料等の販売を開始し、新たな利用者サービス向上にも努めた。
-------------------------------	---

5. サービスの質に関する評価

【利用者アンケート調査】

調査概要	【調査期間】 ①2023年9月1日～9月30日/②2024年3月1日～3月31日 【配布枚数】 ①98枚/②58枚 【回収枚数】 ①98枚/②58枚 【回収率】 ①100%/②100% 【調査方法】 受付時に手渡し配布 ※該当しない・無回答を項目全体の回答数(分母)に含める
------	---

指標1	評価基準	目標	結果	評価
利用者満足度	スタッフの接遇や設備、清掃において「大変良い・良い」と評価した人の割合 A: 90%以上 B: 80%以上～90%未満 C: 80%未満	95%	97.3%	A
指定期間内における実績(単位: %)				
年度	(参考) 2022	2023		
目標値	95	95		
実績値	98.1	97.3		

指標2	評価基準	目標	結果	評価
施設利用率	施設利用率(天候不良等の事由による貸出中止を除く) A: 60%以上 B: 50%以上～60%未満 C: 50%未満	70%	79.7%	A
指定期間内における実績(単位: %)				
年度	(参考) 2022	2023		
目標値	71	70		
実績値	74.3	79.7		

指標3	評価基準	目標	結果	評価
施設利用者数	A: 目標値以上 B: C以上～目標値以下 C: 前年度実績以下	15,000人	16,073人	A
指定期間内における実績(単位: 人)				
年度	(参考) 2022	2023		
目標値	15,000	15,000		
実績値	13,588	16,073		

サービスの質に関する総合評価	所管課所見
A	利用者満足度は、スタッフの印象や清掃・整備状況について、多くの利用者から「大変良い・良い」との回答を受けており、目標値を2.3ポイント上回った。また、施設利用率及び施設利用者も、予約の無い時間帯を有効に活用した取り組みや、地域のニーズに沿った取り組み等を行った効果により、施設利用率は、目標値を9.7ポイント、施設利用者数は、1,073人上回った。これらを考慮し、サービスの質に関する総合評価を「A」とする。

【サービスの質に関する評価基準】 A: 良好である B: 要求水準達成 C: 良好ではない

【評価対象年度 2023年度】

6. 業務履行状況の確認

(1) 指定管理業務の履行状況の確認

大項目	小項目	要求水準	履行状況	適否
平等利用の確保	利用基準に沿った施設の提供	基準書の基本方針を理解し、施設の提供が行われている。	基準書の管理運営基本方針を理解し、適切に行われていることを事業報告書で確認した。	適
	平等・公平な施設の提供	不当な優先利用が行われていない。	事業の開催は、市民利用とのバランスを考慮し、適切に行われていることを事業報告書で確認した。	適
施設・設備の管理運営方針	設備機器の安全管理	法令及び基準書を遵守し、点検等の実施及び処置が行われている。	業務基準書に基づき、適切に行われていることを現地調査で確認した。	適
	業務記録・報告書類等の整備及び保管	業務記録・報告書類等を整備し、適切に保管されていることが確認できる。	種別ごとに分類され、適切に保管されていることを現地調査で確認した。	適
情報公開・個人情報保護	適切な取扱	施錠された書庫で保管されている。マニュアルが整備されている。	個人情報に関する書類は、事務所内の施錠できる書庫で保管されており、マニュアルは適宜改定を行っていることを現地調査で確認した。	適
	研修の実施	研修対象:全職員 頻度:年1回	適宜、研修がされていることを研修実施記録で確認した。	適
要望対応	苦情・要望等のデータベース化	職員間の情報共有、市への報告が行われている。	苦情・要望等には、同一の回答ができるようQ&Aを作成し、市と共有できる体制を整えている。	適
	事故・トラブル防止のための備え	対応マニュアルの作成及び職員への研修が行われている。	各種マニュアルが作成されており、適宜、マニュアルの読み込みや研修を行っていることを現地調査及びヒアリングで確認した。	適
危機管理	災害や防火・防犯、安全管理への備え	危機管理マニュアルの作成及び研修や訓練が実施されている。	適宜、研修がされていることを研修実施記録で確認した。また、マニュアルは、適宜改訂されていることを現地調査で確認した。	適
	各種保険の加入	基準書に沿った保険の加入が行われている。	施設賠償責任保険(基準書内)、傷害保険(基準書外)に、2023年4月1日付けにて加入していることを保険証券で確認した。	適
人的安定性	職員配置	基準書に沿った職員配置がされており、必要な資格を有している。	基準書どおり、責任者1名を配置しており、必要な資格を有していることを年度計画書で確認した。	適
	職員研修	職員の指導育成のための研修を実施している。	適宜、研修がされていることを研修実施記録で確認した。	適
管理経費の縮減	事業経費の妥当性	参加料の徴収等、適切な経費見積もりがされている。	公の施設の意義を損なわないよう料金を設定し、適切な経費見積もりを行っていることを事業報告書で確認した。	適
	管理経費の縮減	管理経費縮減のための方策が図られている。	節水・節電を行っているほか、夏季の照明設定時間の変更等、サービスの質が低下しない範囲で管理経費縮減に努めていることを事業報告書で確認した。	適
地域貢献	地域との交流	地域、関係機関等との交流が図られている。	自主事業を実施する中で地域との交流を図っている。また、隣接する消防署と随時連携を図っていることを事業報告書で確認した。	適
	市内業者の活用	市内業者の活用が図られている。	消耗品の購入等は可能な限り、市内業者を活用していることを事業報告書で確認した。	適
市及び他団体との連携	競技団体との連携	地域のスポーツ団体との連携が図られている。	地域のスポーツ団体と連携を図りながら、スポーツ振興事業や自主事業を行っていることを事業報告書で確認した。	適
	市との連携	適宜連絡会を開催している。	2か月に1回、定例会を開催し、情報共有や意見交換等を行っているほか、適宜、電話やメール等で情報共有を図っている。	適

【評価対象年度 2023年度】

(2)業務実施体制の確認

大項目	小項目	要求水準	モニタリング結果	適否
モニタリング その他	会計・経理モニタリング	会計・経理実施状況チェックシートの全ての確認項目が「適」である。	2024年2月16日に緑ヶ丘グラウンド事務所において、モニタリングを実施し、全ての確認項目で「適」であることを確認した。	適
	労働条件モニタリング	労働条件チェックシートの全ての確認項目が「適」である。	2024年2月16日に緑ヶ丘グラウンド事務所において、モニタリングを実施し、全ての確認項目で「適」であることを確認した。	適
業務履行状況の確認結果(適否)		所管課所見		
適		2024年2月16日の現場調査及びヒアリング、また、日報や事業報告書において、要求水準を満たしていることを確認した。		

7. 財務・収支状況の確認

(1) 公の施設に係る収支

単位:千円

年度		2023								
項目		予算(当初)	予算(変更後)	決算						
収入	指定管理料	14,742	-	14,742						
	体育施設利用収入	946	-	1,062						
	スポーツ振興事業収入	166	-	136						
	利用者サービス 自主事業収入	480	-	448						
	駐車場収入	0	-	0						
	その他	41	-	38						
	計	16,375	-	16,426						
支出	人件費	8,554	-	8,338						
	管理運営費	7,031	-	3,371						
	スポーツ振興事業費	310	-	233						
	利用者サービス 自主事業費	446	-	436						
	その他	0	-	1,200						
	計	16,341	-	13,578						
総計(収入-支出)		34	-	2,848						

(2) 指定管理者本部 ※共同事業体の場合、原則として代表企業を記載する。

単位:%

年度	2023				
経常利益率	4.7				
負債比率	37.1				

【経常利益率(%)】経常利益 / 売上高 × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

【負債比率(%)】負債(他人資本) / 資本(自己資本) × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

財務状況に関する確認結果(適否)	所管課所見
適	(1)施設利用率の上昇に伴い、利用料金収入は、当初の見込み額を上回った。また、地域と連携・協力した取り組みを行う等、積極的に地域のニーズに沿った自主事業等を行ったことにより、事業にかかる収入が支出を上回っている。 (2)経常利益率及び負債比率とも良好であり、財務状況は健全である。